

【さんすう】

「※」はべんきょうするときの せんせいからの アドバイスです。

<べんきょうすること>

◆「なんばんめ」（きょうかしよ 24～26 ページ）

きょうかしよの 24 ページ をみてみよう。
どうぶつたちが かけっこをしているよ！

(1) ゴールに 2ばんめにちかい どうぶつは なにかな？

※とりがピンクのテープをくわえている
ほうがゴールだよ。

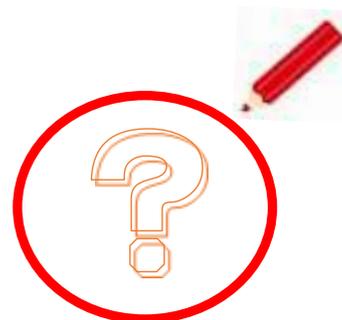
(2) ゴールから いちばんとおいところを はしっている どうぶつは
なにかな？

※きょうかしよに まるで しるしを
つけてもいいよ。

きょうかしよ 24 ページのねずみが えのかいたかみをもっているよ！

(3) まえから 3ばんめの ねずみが もっている
かみにかかれた えをまるで かこもう。

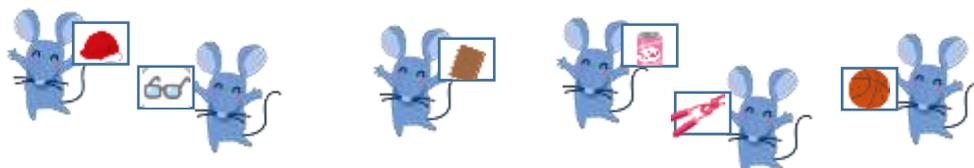
※きよくかしよにまるをかこう。



(4) まえから 3びきの ねずみが もっている
かみにかかれた えをまるで かこもう。

※おうちのひとに ことばで つたえても いいよ。

まえ



うしろ

あれ？ (3)のもんだい と (4)のもんだい では
おなじ えを かこむことになるの？



「まえから 3ばんめ」と「まえから 3びき」は
なにが ちがうところは あるのかな？

「なんびきか」、「なんばんめか」、かんがえよう

ここにならんでいる えは 12しです。



- (1) まえから  (いぬ) までで ぴき です。
- (2)  (いぬ) は まえから ばんめ です。
- (3) うしろから  (うさぎ) までで ひき です。



- (4) まえから 3びきを えんぴつで かこんでみましょう。
- (5) うしろから 3ばんめの どうぶつを あかえんぴつでかこもう。

<この べんきょうで、わかったことや、きづいたこと、おもしろかったところを、おうちのひとに おはなししてみよう。>

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆なんばんめ（教科書 P24～26）

- ・<はてな？>にある課題は、通常であれば、学校生活の中でも学んでいきます。家庭生活の中でも、「みかんが3個」といった集合をあらわす数や「左から3番目のチューリップは黄色だね」といった順序を表す数を子どもと見付けてみてください。
- ・十二支については、幼児期に絵本等で読んだことがある子もいるかもしれません。思い出させながら、「ねずみが1番だね」とか、「いのししが最後だね」とお話しする中で、順番を表す数について触れていただくと、子どもの理解も深まると思います。